

平成 29 年度ランク戦・競技要項（案）

1、 競技種目

6 人制男子・女子 9 人制男子・女子

2、 競技会運営方法

- (1) 加盟チームの上位より、ランクを編成する。
- (2) 各ランクには、3～6 チームからなるゾーンを設定する。
チームがどのゾーンに編成されるかは前年度の後期ランク戦結果より競技運営委員会で決定する。
- (3) 対戦方法はゾーン内におけるリンク戦とする。
- (4) 組合せは試合当日の受付後に抽選にて決定する。ゾーン内の順位は、勝敗・セット率・ポイント率で決める。同率の場合は抽選で決める。
- (5) ランク戦に限り 6 人制のネットの高さを 2.40m（男子）2.20m（女子）とする。

(イ) セット率（取得したセットの総数を喪失したセットの総数で除したもの）が高いほど高順位とする。

$$\text{セット率} = \frac{\text{全試合の取得したセット総数}}{\text{全試合の喪失したセット総数}}$$

(ロ) ポイント率（全試合の総得点数を全試合の総失点数で除したもの）が高いほど高順位とする。

$$\text{ポイント率} = \frac{\text{全試合の総得点数}}{\text{全試合の総失点数}}$$

- (6) ランク戦は前期・後期を実施する。
- (7) 棄権について
 - (イ) 棄権する場合は、試合前日正午までに連盟事務局に連絡通知する。
 - (ロ) 棄権チームは、そのゾーンの最下位となる。
 - (ハ) 棄権は他チームに迷惑をかけるだけでなく、連盟運営にも支障をきたすので充分留意すること。（連絡なき場合はペナルティーを課す場合がある）
- (8) 表彰 各ランク各ゾーンの 1 位チームに賞状を授与する。

3、 競技手続き

- (1) 試合当日、6 人制：構成メンバー用紙（エントリー用紙）、9 人制：サービングオーダー用紙の各欄に監督・コーチ・マネージャーおよび MRS にて登録された選手の中から試合に出場する選手 6 人制 14 名（2 名のリベロを含む）9 人制 15 名以内を記載の上、MRS 選手一覧と共に競技受付に提出しチェックを受ける。
- (2) 試合毎に MRS 登録された選手の中からメンバーの変更をすることができる。したがって第 1 試合終了後、第 2 試合以降メンバーの変更がある場合は新たに必要用紙に記載の上、MRS 選手一覧と共に競技受付に提出しチェックを受ける。但し、ユニホームの共用は認めない。各選手は各々の背番号のユニホームを使用すること。

4、 その他

- (1) ランク戦の副審を各チームでお願いしますので、短管・長管（タコ・ポー）の笛を準備すること。
- (2) 当日参加チームは、朝のコート設営の手伝いを行う。